



Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4

No.50-13 第2398回 例会 2012年10月4日(木)

会員卓話

会長 橋本恒男 会長エレクト 矢島淳一
副会長 萩原達夫 中島高夫 五十嵐敦子 幹事 澁澤健司
2012~13年度国際ロータリー会長 田中作次
第2570地区ガバナー 鈴木秀憲

進行：SAAチーフ 坂本雄一
国歌：君が代

点鐘：午後12時30分 橋本恒男 会長
ソング：奉仕の理想

〔会長挨拶〕

橋本恒男 会長



皆様、こんにちは。今月は米山、職業奉仕月間です。本日より米山奨学金積立の集金が始まりますので、宜しくお願いします。

親睦旅行の集金も合わせて、宜しくお願いします。

先日のガバナーエレクト問題ですが、本人よりガバナーノミニーに話があった時よりの経過がA4用紙3枚に細かく日付毎に示された書面が送られて参りました。

中井ガバナーエレクトは自分の主張ははっきり言い、今までの習慣を全て変更し、各委員会のセミナー、分担金の減額、地区大会の簡素化、その他全てにわたり、前例を破棄し改めようとしているようです。中井氏本人は、ガバナーエレクトを辞めるといような態度は一切ありません。今後の諮問委員会、指名委員会の動向も注目されるどころです。

また本庄市の福祉協議会から、97年度に福祉協議会に贈った車椅子ごとリフトで乗降出来る「つばさ号」の件で、感謝の連絡をいただきました。そこにはリフト付車輛の利用状況を細かく記載した書面も添付されていました。あの年度は、小此木、金子年度で、梅村会員が担当委員長で金額を捻出するのに相当、頭を使いました。私もニコニコの委員長を拝名していましたので、予算確保に大変でした。でもこの15年間に、利用回数が1000回を越え、身体の不自由な方の移動に役立てることが出来、誠にありがとうございましたという、心のこも

った言葉をいただくと、贈って良かったと思うのは私だけではないと思います。これからもこのような社会奉仕を続けて行きたいと思いました。

本日は創立50周年を記念して、パスト会長卓話シリーズの関根貢パスト会長の卓話です。宜しくお願い致します。

〔幹事報告〕

澁澤健司 幹事



1. 第2回会員増強セミナーが東松山の紫雲閣で開催されます。日時は10月20日土曜日となりますので宜しくお願いします。
2. 米山奨学部門セミナーが紫雲閣で開催されます。日時は10月28日日曜日となりますので宜しくお願い致します。
3. 「我らの生業」ご寄稿のお願いが職業奉仕部門委員長、細井保雄委員長より来ております、締め切りは10月31日となっておりますので宜しくお願い致します。
4. 世界遺産キャラバン卓話申し込みについてのご案内が来ております。
5. ロータリーの友10月号が来ておりますので、お持ち帰り頂ければと思います。
6. ガバナー月信が届いておりますので、各自お持ち帰り頂きたいと思ひます。表紙には五十嵐敦子高校生体験活動委員長が笑顔で表紙を飾っておりますので、ご覧いただきたいと思ひます。

7. ガバナーエレクト事務所移転のご案内が来ております、回覧いたします。
8. クラブ奉仕部門 会員増強委員長の高柳育行委員長より今月は「職業奉仕月間、米山月間」です。各種活動を理解いただき、新会員をクラブに迎えらるることを期待しております、と絵葉書を頂いております。
9. 米山奨学金のお願いがございます、封筒をお渡し致しますのでご協力宜しくお願い致します。
10. 本日例会終了後パスト会長会を開催致します、パスト会長の皆様は出席宜しくお願い致します。

〔会員卓話〕

関根 貢 パスト会長



振り返ってみますと、私のロータリーライフも今月で32年8ヶ月になります。長い間には無我夢中で活動した年度、遊ばせてもらった年度もあります。特に72歳の時、心筋梗塞で死に損なってからは会員の皆様にご迷惑を掛けてばかりで居りますが積極的に活動されている皆様に拝見し、時々のお会合やゴルフなどでお世話になってますと気持ちが若返り、老人クラブへ入りゲートボールと言う気分になれません。有り難いことです。

17年前に会長をさせていただきました。阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件のあった年です。春山パスト会長に幹事をお願いし事業は全部お任せでしたがお陰様で結構優秀な業績を上げられたと思います。この時の自慢話は一昨年戸谷会長年度の時致しました。

私のロータリー活動は入会して間もなく優秀な良い仲間恵まれ、折あれば集まり、酔いながらも夜遅くまでロータリーとは、ロータリー活動とはとか、真剣に議論したことです。難解な〔手続要覧〕も自然に理解できました。改めてその仲間である内野、春山、竹中、岡崎、高柳、田中、狩野パスト会長に御礼申し上げます。

ロータリーの原点そのものが其処に有ったのだと思って居ります。

「腎バンク」について

腎臓機能不全（腎不全）

糸球体腎炎、糖尿病性腎症等で腎臓の働きが低下すると身体の電解質塩分代謝が悪くなり、尿による老廃物の排泄が出来ず尿毒症になり血液透析が必要となります。

慢性透析患者

新しい透析導入患者は全国で毎年、約3万人ずつ増加し平成20年のデータでは総数282,622人、死亡数26,901人でした。

〔地区報告〕

国際奉仕部門セミナー報告

国際奉仕部門委員会 須永秀和 委員長

〔委員会報告〕

親睦旅行に関する報告

親睦活動委員会 佐藤賀則 委員長

植樹活動に関する報告

地域活性化委員会 茂木 聡 委員長

〔10月の会員誕生祝い〕



巴 高志 10月20日 横尾 巧 10月23日
長崎隆司 10月20日

〔10月の会員結婚祝い〕



石原 修 10月28日 坂本雄一 10月18日
神宮つくよ 10月13日 戸谷清一 10月14日
橋本恒男 10月17日 春山茂之 10月6日
矢島淳一 10月5日

血液透析

1週間に3回通院、3～4時間の透析（腎の濾過機能の代行）で老廃物を除きます。食事制限、水分制限あり社会復帰が不完全のうえ合併症もあります。

腎移植

透析を続けている人に、提供していただいた腎臓を移植することにより透析せずにはほとんど普通に近い日常生活を取り戻せます。水分摂取制限なし、食事制限なし（低塩低脂肪が望ましい）、透析合併症が改善、妊娠出産可能、小児も成長が期待できます。

問題点は拒絶反応、免疫抑制剤の副作用（感染症など）、入院手術が必要（1ヶ月）等ですが術後は月に1度の通院ですみ医療経済面も透析より安価です。

腎移植の実際（平成20年データ）

移植希望登録者数	12,021名
実際に行なわれた腎移植例	1,201名
内訳	
生体腎	991名（83%）
献腎	
心停止下	184名（15%）
脳死下	26名（2%）

わが国では献腎が余りにも少ないため、次善の策として親子間、同胞間の生体腎移植が高率になっています。健康な方の1側腎を摘出するのはいろいろなリスクがあります。

欧米では献腎が圧倒的に多くみられます。

臓器移植

臓器移植は、病気や事故によって臓器（心臓、肝臓、腎臓、角膜など）が機能しなくなった場合に、人の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療です。健康な家族からの肺、肝臓、腎臓などの部分提供による移植を「生体移植」、亡くなった人からの臓器提供による移植を「死体移植」といいます。死体移植には脳死の人の臓器移植によるものと、心臓が停止して亡くなった人の腎臓や眼球（角膜）の提供によるものがあります。臓器を提供するひとを「ドナー」といい、移植を受ける人を「レシピエント」といいます。

今、私たちに出来ることは？

生きているわたしたちには、いつか必ず死が訪れます。その時に、心臓、肝臓、腎臓などの臓器を提供することによって、多くの患者さんが移植を受け、健康を回復することが出来ます。私たち一人ひとりが今、臓器提供について考え、家族と話し合い、意志を伝え合っておくことが大切です。“家族とよく話し合い、自分の臓器提供に関する意思を表示しましょう。臓器を提供しない意思も表示できます。”

[臓器提供意思表示カード]のほか

[自動車免許証]「健康保険者証」の裏側に意思の選択や署名など記入できます。

[腎バンク]

腎不全患者に腎移植の機会を与えるための機関。献腎のみ扱い生体腎は別です。脳死の場合は脳死判定が必須なので提供施設が指定されています。（大学附属病院、救急救命センター、など）心停止後の場合、腎臓摘出できる手術室が使用可能であれば何れの施設でも可能です。ただし心停止前に承諾がないと移植に間に合いません。年齢70歳以下がよく器質的腎疾患、悪性腫瘍、感染症のある人は除外されます。

[財]埼玉県腎、アイバンク協会

平成24年度 献腎者6名 腎臓10個の提供を受けて1個ずつ10名に移植。1名分は移植できませんでした。

角膜移植の献眼登録は実施してますが、献腎登録の場合は（財）日本臓器移植ネットワークのホームページ、モバイルサイトへ「臓器提供に関する意思」を登録すると“ID入り登録カード”が郵送されます。

[卓話者へのお礼の言葉]

中島高夫 副会長

[米山記念奨学委員会報告]

米山記念奨学会委員会 坂本優蔵 委員長

[ニコニコBOX報告]

関根 貢

「本日、卓話させていただきます。ドキドキです。」

橋本恒男

「本日もお世話になります。」

藤井 仁

「先日の夜間例会、有りがとうございました。」

戸谷清一

「ケーブルテレビは街づくり。申し訳ありません。早退します。」

「関根パスト会長。本日卓話宜しくお願ひします。」

橋本恒男 渋澤健司 竹並栄一郎 春山茂之 梅村孝雄
内野昭八郎 岡崎正六 戸谷清一 矢島淳一 中島高夫
下山正男 須永秀和 杉山淑子 狩野輝昭

[出席報告]

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率
73名	5名	68名	44名	64.7%

次回プログラム発表

10月11日（木）PM12:30～第2例会

第2570地区米山記念奨学部門委員長 井上 豊 様